

			EZ-WIN総合評価シート			21.10.24 阪神11R 菊花賞(G1) 3歳OP 芝3000m 15:40																	
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	要注意血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	総合評価点数
5			1	1	栗)ワールドドライブ	牡3	57	18					1,14	2,3	1,14	0	0	0	津村明	牧田	展		12
5		×	1	2	美)アサマノイタズラ	牡3	57	7	A				11,1	13,6	5,16	22	97	20	田辺裕	手塚			32
5	▲		2	3	美)タイトルホルダー	牡3	57	6	B				2,12	2,9	2,8	6	24	20	横山武	栗田	展		19
4	△	×	2	4	美)ロードトゥフェイム	牡3	57	17	B				4,3	5,7	16,16	0	0	0	丹内祐	尾形			20
4	○	◎	3	5	栗)レッドジェネシス	牡3	57	3	A				8,2	17,5	8,1	37	87	50	川田将	友道康		延長	67
4		×	3	6	栗)セファアラジェル	牡3	57	13	B				10,3	7,1	6,6	21	76	20	鮫島克	高柳大	R		35
21		×	4	7	栗)ディープモンスター	牡3	57	10	B				15,15	15,4	7,1	13	66	20	武豊	池江泰		延長	35
9		×	4	8	栗)エアサージュ	牡3	57	12	B				1,5	1,3	2,5			20	藤岡佑	池添学		延長	55
2		×	5	9	栗)ヴェローチェオロ	牡3	57	16	B		D		9,1	3,6	5,1	3	39	0	幸英明	須貝尚			35
4		▲	5	10	栗)モンテディオ	牡3	57	15					2,6	7,3	5,5	36	144	20	横山和	四位		延長	32
5	△		6	11	栗)ディヴァインラヴ	牝3	55	5	B				5,2	4,1	2,7	50	114	50	福永祐	斉藤崇	R	昇級	47
3			6	12	栗)ノースザワールド	牡3	57	14	C				8,1	6,1	13,4	13	66	20	和田竜	大久保		延長	57
10			7	13	栗)アリーヴォ	牡3	57	11	C		C		8,1	4,2	6,1	6	24	20	M. デ	杉山晴	R	昇級	53
4	◎	○	7	14	栗)ステラヴェローチェ	牡3	57	1	A		▲	D	9,1	14,1	11,2	67	100		吉田隼	須貝尚			49
16		△	7	15	美)ヴァイスメテオール	牡3	57	4	A			D	8,1	11,1	10,1	46	132	50	丸山元	岩戸		延長	54
5			8	16	美)グラティアス	牡3	57	9	B				4,10	4,11	9,6	13	46	20	松山弘	加藤征			34
5		★	8	17	栗)ヴィクティファルス	牡3	57	8			C+		9,6	3,14	10,9	13	46	20	池添謙	池添学	R		18
5		×	8	18	美)オーソクレス	牡3	57	2					6,4	2,7	7,1	50	114	50	C. ル	久保田			34

土曜阪神の芝は外回りコースばかりで、
内回りコースは1200mのみと言う
全く参考にならない番組構成でございましたなあ。
JRAめ～(#^ω^)

しかし上り時計を見ていると、
先週よりは若干軽くなった？
と言った印象を受けます。

脚質的には、下級条件は前残りで
上級条件になると差しが届いておりました。

多頭数の3歳戦で、落ち着いた流れになると
ドゥラメンテ産駒の関東馬を筆頭に、ゴネ始める
馬が出て来て、出入りの激しい展開になるやも知れませぬな。

能力上位の中で、大幅な距離延長への対応力に優れた
ディーピンパクト産駒の5番レッドジェネシスから入ります。

本馬の母はストームキャットの直仔で、
米国血統ながら、欧州指向の強い馬場にも対応が利くのが
ストームキャット直仔の大きな特徴でございますな。

祖母はサドラーズウェルズの直仔で、
上り時計を要する長丁場には必須とも言える血。

鞍上が川田殿に戻る強みもあり、
前走で特殊馬場適性で上回ったステラよりも
今回は「大幅延長+良馬場」という材料が揃い
逆転に期待したいと思います。

○14番ステラヴェローチェは、前走比+600mという
大幅延長への対応が鍵でございましょう。
母父がディープインパクトであることを考えますと
杞憂に終わる可能性も十二分にございます。

▲10番モンテディオはジャスタウェイ産駒。
外見は祖父のハーツクライに似ている印象ですな。
ジャスタウェイ産駒は、ハーツクライ産駒以上に
大幅距離延長を得意としており、回収期待値が
非常に高い種牡馬でございます。

また、母父が欧州グレイソヴリン系で
祖母の父には欧州リボー系を持っております。
タフな競馬に強い母系であり、大一番で
穴をあけるリボーの血が曲者であります。

自在性のある脚質も、展開が読みづらい
レースでは心強い味方であると申せましょう。

★17番ヴィクティファルスは
ハーツクライ産駒で、母父が凱旋門賞血統の
サドラーズ系種牡馬ガリレオでございますな。
さらに祖母の父には欧州ロベルト系の
シルバーホークが入っており、叩いて使って
良化する欧州特有の母系配合でございます。
前走は休み明け+距離短縮で、
ハーツクライ×欧州母系にとっては
正に苦行のような不利ローテでございました。

休み明けをひと叩きされて
良化の著しさがうかがえる調教内容で
大幅距離延長+叩き2走目のここは
ついつい期待してしまうのでございます。

キングカメハメハ産駒も、大幅延長への
対応力が高く、該当するのは△15番ヴァイスメテオール。

母父が欧州リファール系キングハイローと言うのは

今年、阪神大賞典と天皇賞春で活躍した
ディープボンドと同じでございますな。

祖母の父が欧州グレイソヴリン系トニービン。
曾祖母の父には「曲者リボー」を持っております。
良馬場では馬券になっておりませんが、
逆に考えれば「非主流条件に強い」と申せましょう。

馬券は馬連4点

◎一〇▲★△

3連複フォーメーション34点

◎一〇▲★△一印全頭